

血液学検査を支える標準化

今回は「血液学検査を支える標準化」というテーマで特集を組んでみました。血液学検査では標準物質を設定することが困難であり、標準化を進めるうえでの大きな障害となっています。しかし、そのような状況下でも標準化を推進すべく、さまざまなアプローチが試みられています。本特集では、そのような活動の一端を紹介しています。いずれも将来的な血液学検査の標準化につながる重要な活動と考えます。

本特集では、日常検査との直接的な関係は薄い基礎的な検討から、日常検査に直接的に影響する実践的な検討までが述べられています。実践的な内容は、もちろん日常の検査に携わる読者の皆さまに役立つ点が多いと思います。しかし、その前段階の、少し基礎的な検討についてもその内容を知することは、検査に対する理解を深め、これも有益であると考えます。本特集を通じて、血液学検査の標準化について理解を深めていただければ幸いです。

(佐藤 尚武)